ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
Maurice Ravel: Pavane pour une infant défunte
モーツァルト：弦楽五重奏曲第4番
Wolfgang Amadeus Mozart: String quintet no. 4
他、当日発表

今井信子（ヴィオラ）
Nobuko Imai, viola
第4回東京国際ヴィオラコンクール第1位、第2位、第3位入賞者
Prizewinners of the 4th Tokyo International Viola Competition
草 冬香（ピアノ）
Fuyuka Kusa, piano
クァルテット・パトナ
Quartet PaToNa

VIOLA

それは、
にんげんを
奏でる楽器だ。

VIOLA SPACE 2018 SENDAI

〈宮城野区文化センター室内楽セレクション Music from PaToNa 5周年特別企画〉

ヴィオラスペース2018仙台

TOKYO INTERNATIONAL VIOLA COMPETITION

第4回東京国際ヴィオラコンクール入賞記念ガラ・コンサート

The 4th Tokyo International Viola Competition Prizewinners' Gala Concert

2018年6月8日金 19:00開演［18:30開場］｜**宮城野区文化センターPaToNaホール**

Friday, June 8, 2018 at 19:00, PaToNa Hall, Miyagino Ward Cultural Center

チケット（全席指定）：一般 ¥3,500／U25 ¥1,500 ｜1993年以降生まれの方限定
公演当日生年を証明できるものを持参のこと

お申込み&プレイガイド
・イープラス：http://eplus.jp
・藤崎／仙台三越／ヤマハミュージックリテイリング仙台店／カワイミュージックショップ仙台

◎主催：東京国際ヴィオラコンクール実行委員会 ◎特別協賛：NTTファイナンス株式会社 ◎協賛：NTTコムウェア株式会社／東日本旅客鉄道株式会社／中日本高速道路株式会社／旭化成株式会社
◎助成：一般社団法人 東京倶楽部／公益財団法人 青山音楽財団 ◎協力：株式会社フジテレビジョン ◎後援：外務省／文化庁／公益財団法人 仙台フィルハーモニー管弦楽団／
公益財団法人 仙台市市民文化事業団／TBC東北放送／ミヤギテレビ／河北新報社／朝日新聞仙台総局／毎日新聞仙台支局／エフエム仙台／国際ゾンタ26地区仙台Ⅰゾンタクラブ
◎制作協力：仙台市宮城野区文化センター／HAL PLANNING ◎制作：テレビマンユニオン

NTTファイナンス

宮城野区文化センター室内楽セレクション
Music from PaToNa 5周年特別企画

VIOLA SPACE 2018 SENDAI
ヴィオラスペース2018仙台

第4回東京国際ヴィオラコンクール入賞記念ガラ・コンサート

The 4th Tokyo International Viola Competition Prizewinners' Gala Concert

世界にも類を見ないヴィオラ音楽の祭典、初の仙台公演が実現！

「ヴィオラスペース」は、世界的ヴィオラ奏者の今井信子の提唱により「ヴィオラの礼賛」、「優れたヴィオラ作品の紹介と新作発表」、「若手の育成」を3本の柱に1992年に誕生したヴィオラを基調とした音楽祭です。2009年には、アジア太平洋地域唯一のヴィオラ単独の国際コンクールとして「東京国際ヴィオラコンクール」を創設、以後3年毎に開催しています。この度、宮城野区文化センター室内楽セレクション「Music form PaToNa」5周年の特別企画として「ヴィオラスペース2018仙台～第4回東京国際ヴィオラコンクール入賞記念ガラ・コンサート」を実施する運びとなりました。5月26日～6月3日開催の第4回東京国際ヴィオラコンクールを勝ち抜いた第1位、第2位、第3位入賞者をいち早く皆様にご紹介させていただくとともに、審査委員長を務める今井信子が、レジデントであるクァルテット・パトナと共演します。また、コンクールの公式伴奏者を第1回から務めるピアノの草冬香は仙台出身、仙台ゆかりの演奏家が多数出演いたします。ヴィオラは室内楽の要の楽器とも言われます。ヴィオラを通して、世界と仙台を結ぶ本公演に是非ともお運びください。

プログラム | Programme

ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
Maurice Ravel: Pavane pour une infant défunte
今井信子（ヴィオラ）　草 冬香（ピアノ）

モーツァルト：弦楽五重奏曲第4番 ト短調 K. 516
Wolfgang Amadeus Mozart: String quintet no. 4 in G minor, K. 516 (1787)
今井信子（ヴィオラ）　クァルテット・パトナ〔神谷未穂／小川有紀子（ヴァイオリン）井野邉大輔（ヴィオラ）三宅 進（チェロ）〕

●第4回東京国際ヴィオラコンクール入賞者の演奏曲目、並びに全体の演奏曲順は当日発表。
●都合により曲目、出演者などを変更させていただく場合がございます。なにとぞご了承ください。
●未就学児童のご入場はご遠慮ください。

プロフィール | Profiles

今井信子（ヴィオラ）
Nobuko Imai, viola

桐朋学園大学、イェール大学大学院、ジュリアード音楽院に学ぶ。1967年ミュンヘン、68年ジュネーヴの両国際コンクールにて最高位入賞。70年西ドイツ音楽功労賞受賞。ヴィオラ音楽の振興に貢献する活動に対し、エイボン芸術賞、芸術選奨文部大臣賞、京都音楽賞、モービル音楽賞、毎日芸術賞、サントリー音楽賞を受賞、紫綬褒章、旭日小綬章を受章。2003年ミケランジェロ弦楽四重奏団を結成。アムステルダム音楽院、クロンベルク・アカデミー、ソフィア王妃高等音楽院各教授。上野学園大学特任教授。ザ・フェニックスホール音楽アドバイザー。東京国際ヴィオラコンクールは第1回目から審査委員長を務めている。さらには今秋開催のミュンヘン国際音楽コンクールでも審査委員に名を連ねている。

クァルテット・パトナ
Quartet PaToNa

神谷未穂／小川有紀子（ヴァイオリン）、井野邉大輔（ヴィオラ）、三宅 進（チェロ）。2014年に始動した仙台市宮城野区文化センターPaToNaホール室内楽セレクション【Music from PaToNa】シリーズから誕生した同ホールのレジデント。メンバーは、仙台フィルハーモニー管弦楽団の首席を務める気鋭の奏者たち。毎年ハイドンの弦楽四重奏曲をプログラムに取り入れるほか、「+1」として、ピアノ、クラリネット、コントラバスなどを招き、五重奏のプログラムにも挑戦している。4人の音楽性をぶつからせたドラマティックな演奏から、ホールの響きを最大限に活かした繊細な表現まで多彩な表現力を発揮しつつ進化を続けている。

草 冬香（ピアノ）
Fuyuka Kusa, piano

東京藝術大学、同大学院修士課程修了。ドイツ国立フライブルク音楽大学ディプロム課程およびソリスト課程をそれぞれ最優秀の成績で卒業。国家演奏家資格を取得。第4回ローゼンストック国際ピアノコンクール第1位、第2回アルトゥール・レプティーエン国際ピアノコンクール第1位他受賞多数。ブダペスト春の音楽祭、モーツァルト音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン等に招かれる。ハンガリーラジオ、南西ドイツ放送、NHK、NHK-FM等に出演。これまでに、杉本安子、小林仁、伊藤恵、ギルアド・ミショリに師事。洗足学園音楽大学非常勤講師。

関連公演 | Related Events

ヴィオラスペース2018 vol.27

■東京

第4回東京国際ヴィオラコンクール
http://tivc.jp/
5月26日（土）～6月3日（日）
第1次審査／第2次審査／本選①②
入賞記念コンサート／ワークショップ①②
ガラ・コンサートⅠⅡ
会場：上野学園 石橋メモリアルホール

■大阪

6月4日（月）
若手演奏家のための公開マスタークラス
会場：相愛大学・南港ホール

6月5日（火）
第4回東京国際ヴィオラコンクール
入賞記念ガラ・コンサート
会場：あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

■名古屋

6月6日（水）
第4回東京国際ヴィオラコンクール
入賞記念ガラ・コンサート
会場：宗次ホール

ホールへのご案内

JR仙石線「陸前原ノ町」駅下車徒歩すぐ。
仙台市営バス、宮城交通バス「宮城野区役所前」下車徒歩すぐ。
ご来館の際は公共の交通機関をご利用いただきますよう
ご協力をお願いいたします

東京国際ヴィオラコンクール運営事務局 | http://tivc.jp/ | 電話：03-6418-8617（10-18時／土日祝休）

NTTファイナンス

NTTファイナンスは音楽をとおして、豊かな文化を未来へ、世界へ
私たちはヴィオラスペースを応援しています

リース&ファイナンス　ビリング&ペイメント　クレジットカード　グローバル
NTTファイナンスは、フィナンシャル・ソリューション・パートナーとして貢献していきます

fukushimaさくらプロジェクト
NTTファイナンスは福島・東北を応援しています